

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第7部門第3区分
【発行日】平成19年9月6日(2007.9.6)

【公開番号】特開2002-43823(P2002-43823A)

【公開日】平成14年2月8日(2002.2.8)

【出願番号】特願2000-219601(P2000-219601)

【国際特許分類】

H 01 Q 3/26 (2006.01)
H 04 B 7/08 (2006.01)

【F I】

H 01 Q 3/26 Z
H 04 B 7/08 D

【手続補正書】

【提出日】平成19年7月19日(2007.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前記制御手段は、第2の合成手段の出力信号が、予め定めた第2の値より小さい間にも、前記可変位相手段における位相変化量を変化させるように前記位相制御信号を出力するものとできる。上述した位相合成回路では、第1及び第2の入力端子に第1及び第2の信号が供給されていない状態においても、第1の合成手段の出力信号が零となるので、可変位相手段に供給される位相制御信号が固定される。無論、第1及び第2の入力端子に第1及び第2の信号が供給され、第1の合成手段に出力が生じると、制御手段が、位相可変手段への位相制御信号を変化させるが、或る程度の時間遅れが生じる。そこで、第1の合成手段の出力信号が第1の値よりも小さい時には、位相制御信号を固定せずに、変化させておき、速やかに第1の信号を第2の信号と同相としている。